

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	児童精神科または小児科の精神発達外来での服薬についてのアンケート調査
研究責任者	浜松医科大学子どもこころの発達研究センター 特任助教 伊藤大幸
研究機関名	浜松医科大学子どもこころの発達研究センター
研究目的と意義	発達障害を含む児童・思春期精神疾患に対して薬物療法が有効であるという報告がありますが、日本国内において、科学的なデータに基づいた立証は未だ行われておらず、実際に薬物療法を活用しておられる当事者の方々が、どのような治療を実際に受けておられるか、また、薬物療法についてどのようなお考えを持っておられるかを調べた研究は少ない状況です。発達障害を含む児童・思春期精神疾患に対する薬物療法のためのガイドラインの作成に当たり、実際のユーザーのお声を反映させることを目的としております。
研究期間	西暦 2016 年 3 月（倫理委員会承認後） ～ 2019 年 3 月
研究方法	<p>●対象者：</p> <p>自閉スペクトラム症（ASD）診断を受けている当事者団体の会員の保護者</p> <p>●研究に使用する試料：</p> <p>(1) アンケート調査票</p> <p>●研究方法</p> <p>調査票の質問項目に沿って回答いただきます。調査票は匿名で記入していただきますので個人が特定されることはありません。調査票の記入に必要な時間は 15 分程度です。調査票の記入が終了しましたら、1 部ごとに封筒に入れていただき、封印した後に返送していただきます。調査票の結果をデータベースとして、統計学的な解析を行います。得られたデータは、統計処理が行われ、個人の回答が特定されるような事はありません。</p>
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 子どもこころの発達研究センター 担当者：野村和代・伊藤大幸・辻井正次 TEL：053-435-2331 FAX：053-435-2291 E-mail：野村和代 <k.nomura0304@gmail.com>